



独立行政法人国立高等専門学校機構
一関工業高等専門学校



令和8年度

「国立大学法人等オープンセミナー」

2026.3.3~3.4

国立高等専門学校『高専』とは...

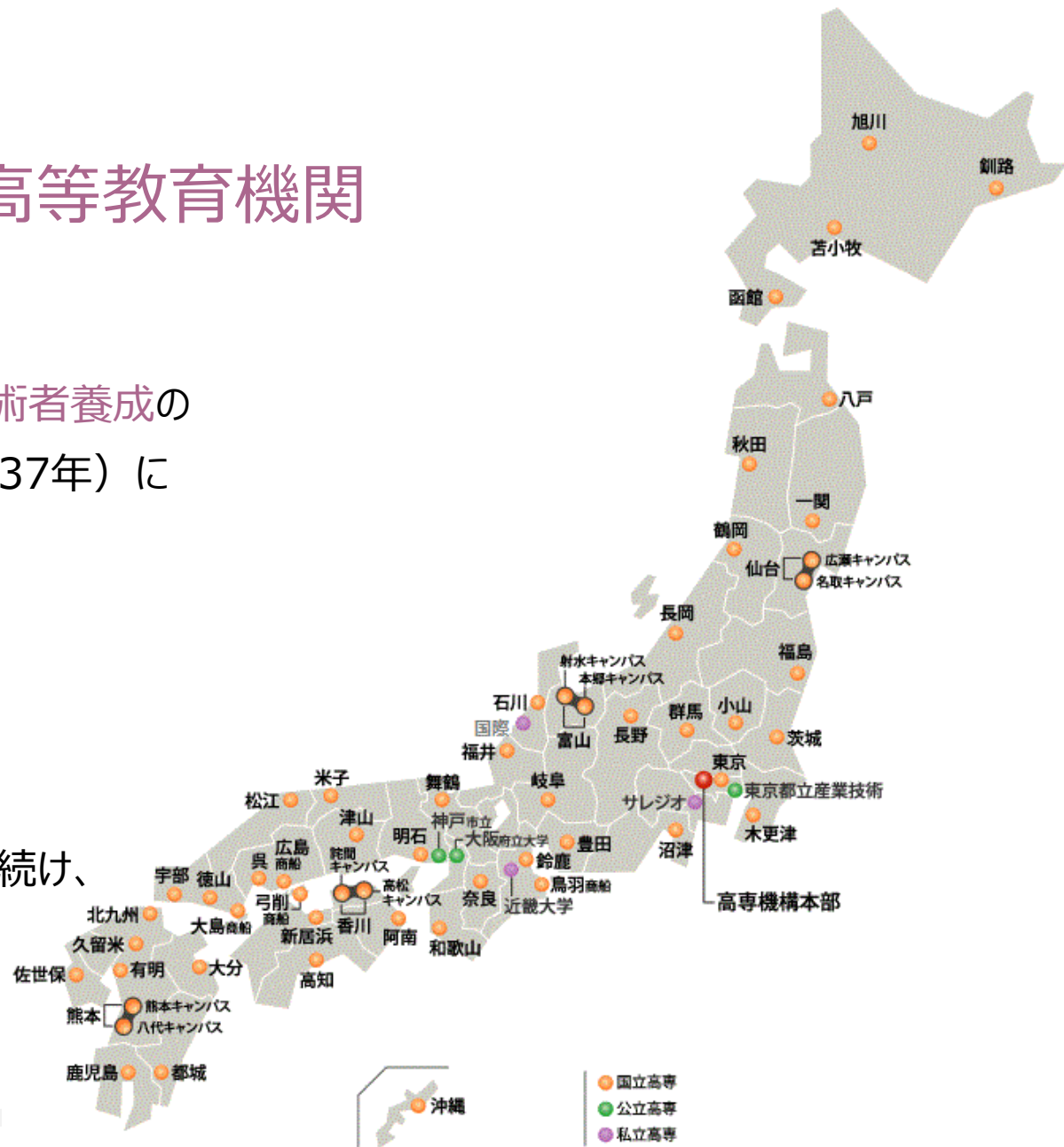
時代が求める実践的技術者を養成する高等教育機関



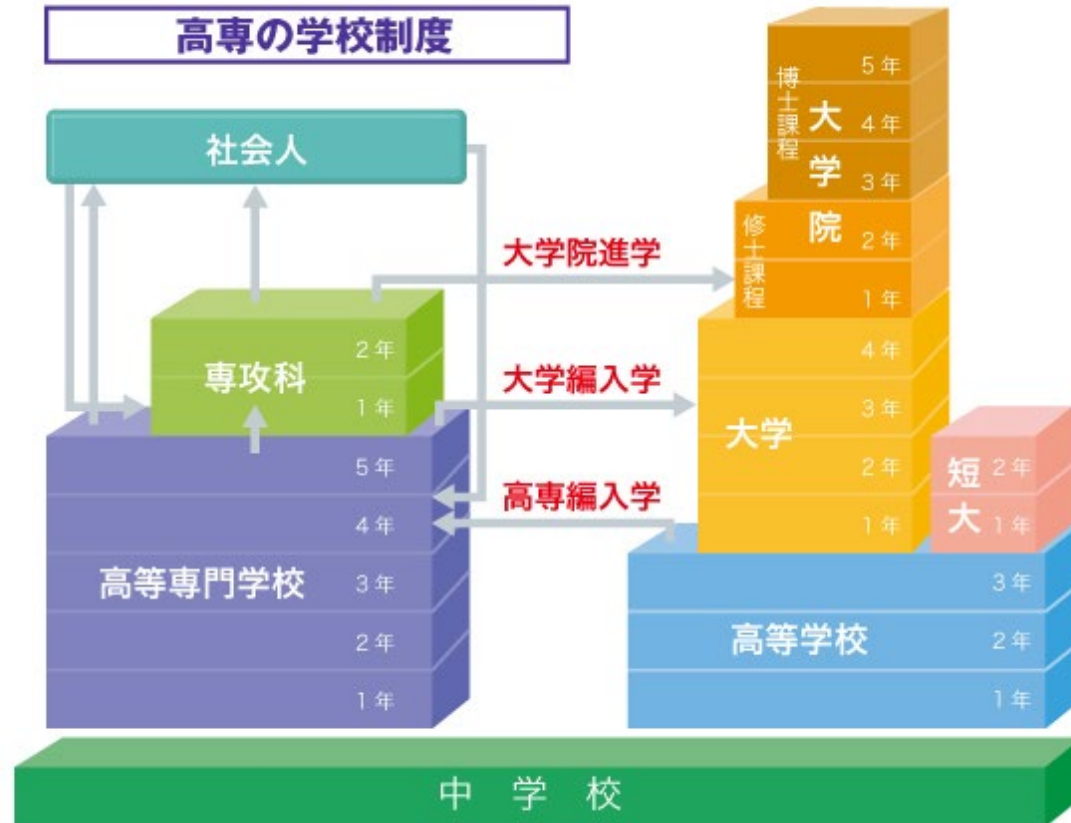
産業界から、科学・技術の更なる進歩に対応できる技術者養成の要望が強まり、その要望に応えるため、1962年（昭和37年）に国立高等専門学校（高専）が設立されました。

2024年

本校は創立60周年の節目を迎えました。
全国でも国内外で活躍する多彩な人材を輩出し続け、
現在は国公立合わせて58の高専が
設置されています。



国立高等専門学校の制度



* 中学校卒業後の早い年齢段階から
5年の一貫した専門教育

* 実験・実習・実技を重視した実践的技術教育

* 少人数クラス編成
教授、准教授などの教育スタッフによる
きめ細かな教育指導

* 卒業生に対する求人倍率約10~20倍
就職希望者の就職率ほぼ100%

* 卒業生の約4割が進学
高専専攻科、又は大学3年次へ編入学





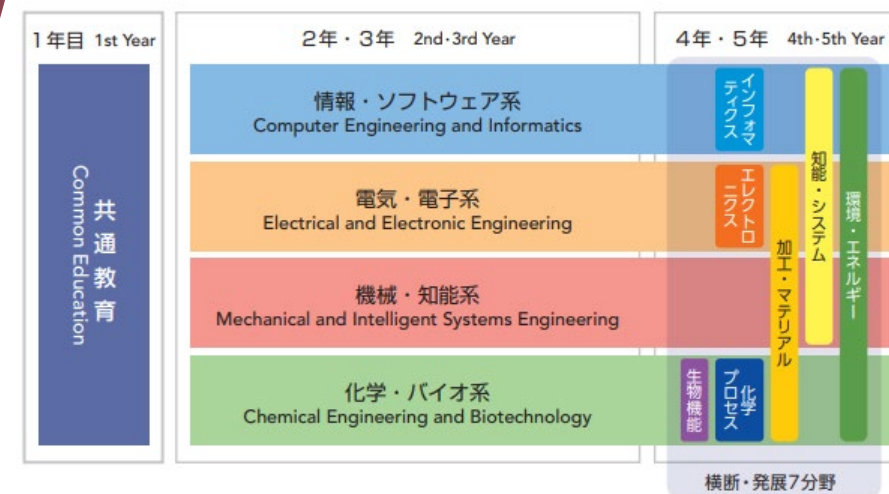
未来創造工学科

系横断・発展という新しい学び方

専門を持ちながら自分が興味をもった
他分野の教育を積極的に受けることが
できるようになりました

一関工業高等専門学校の沿革

- 1964年（昭和39年） 機械工学科、電気工学科の2学科で発足
- 2004年（平成16年） 独立行政法人化
- 2017年（平成29年） 未来創造工学科に改組（1学科・4系・7分野）
- 2024年（令和6年） 創立60周年



所在地・キャンパスマップ



岩手県一関市萩荘字高梨

岩手県盛岡市と宮城県仙台市のちょうど真ん中に位置しています。



一関高専の組織

区分	教育職員							小計	事務系職員	合計
	校長	教授	准教授	講師	助教	特任教授	嘱託教授			
教職員数	1	23	19	5	5	3	1	57	46	103

事務組織

事務部長	総務課長補佐 (総務担当)	総務係
		人事給与係
	総務課長 (企画・産学連携担当)	学術情報係
		財務係
	総務課長補佐 (財務担当)	契約係
		施設係
	学生課長	学生課長補佐
		学生支援係
		寮務係

技術室組織

技術室長 (教員)	技術長	副技術長	生産・加工班
			電気・情報班
			分析・化学班





総務課

(総務担当)

- * **総務係**
学校事務の総轄及び連絡調整
会議、諸行事等（入学式・卒業式など）
国際交流、調査統計
- * **人事給与係**
採用、退職、給与、福利厚生
労務管理（労働時間、休暇など）
研修、男女共同参画推進
- * **学術情報係**
産学官連携
情報セキュリティ、事務情報化
自己点検・評価および外部評価
図書の入、整理および保存
図書の閲覧、貸出等
学術文献の収集等

事務の主な業務内容

— 総務課（総務担当） —



総務課 (財務担当)

- * **財務係**
予算の要求・配分および経理
収入および支出
不動産の管理、処分など
- * **契約係**
物品などの契約
物品などの管理、検査
電気、水道、ガスおよび電話の料金
- * **施設係**
施設の計画、整備、維持管理
工事に係る企画および予算要求
工事に係る契約

事務の主な業務内容

— 総務課 (財務担当) —



事務の主な業務内容

— 学生課 —

学生課

- * **教務係**
授業、定期試験、入学試験など
学籍管理、各種証明書の発行
進級、卒業（修了）の認定
進学支援
- * **学生支援係**
就職支援（就職情報、就職手続き）
課外活動支援、安全管理
健康管理
入学料、授業料の免除、奨学金
- * **寮務係**
入寮・退寮の手続き
寄宿舍の管理、運営
寮生の健康管理など



技術室

- * **生産・加工班**
機械系実験実習支援
制作依頼品加工
工作機械の保守
技術系課外活動支援
- * **電気・情報班**
電気・情報系実験実習支援
総合情報センター業務支援
- * **分析・化学班**
化学系実験実習支援
薬品管理
実験廃水処理

※技術室では、各班とも卒研支援も
行っています。

技術室の主な業務内容

勤務条件など



給与

- 初任給** 大学卒22歳の標準例 232,000円（本人の学歴や職歴により異なります）
- 昇給** 昇給は、毎年1月1日に前年の勤務成績に基づき行われます
- 諸手当**
- * **住居手当**（月額16,000円を超える場合、最大28,000円/月）
 - * **通勤手当**（通勤距離が2km以上の場合に支給）
例）徒歩、自動車など 2km～5km 2,000/月
 - * **期末・勤勉手当**（ボーナス） 年2回（6月・12月）
 - * **扶養手当、超過勤務手当、寒冷地手当**など



勤務

- 勤務時間** 8：30～17：00（休憩：12：15～13：00） 7時間45分/1日
- 休日** 土曜日、日曜日、祝日および年末年始
※ただし、学校の諸行事に対応するため、**変形労働制を適用**しています。
（入学試験などの諸行事（土・日）に勤務し、その分の休日を平日に振替）
- 休暇** 年次休暇、病気休暇、
特別休暇（夏季、結婚、出産、忌引、看護、介護など）
- 休業** 育児休業（3歳まで）、介護休業（6ヶ月）、自己啓発等休業（2年）
病気休職（3年、1年目は有給80%）



勤務条件など



福利厚生

社会保険 共済組合（国家公務員と同じ文部科学省共済組合に加入）

厚生年金、雇用保険、労災保険

健康・医療 * 学校が実施

定期健康診断、ストレスチェック

* 共済組合の事業

保険給付（高額療養費、出産費など）

休業給付（育児休業手当金、介護休業手当金など）

人間ドックの助成（共済組合が一部補助）



研修

階層別研修 初任職員研修、若手職員研修、中堅職員研修、係長研修、補佐研修

課長研修、女性キャリアアップ研修など

業務別研修 会計入門研修、決算・税務研修、契約事務研修、情報担当者研修

学務関係職員研修、高専技術職員研修など

その他研修 東北地区高専若手事務職員合同研修

三機関連携グローバルSD研修（海外）など



一関高専 新人職員研修

高専職員として適応力を養うこと、高専の基本的知識を得ることなどを目的として行います

月に1～2回、各回30分程度

主に若手職員が講師となって、様々な角度から高専や自身の業務を紹介します。

新人職員は、まだ体験していない業務を見て聞いて、イメージを養います。

高専独自の施設を見学したり、1年を通して一関高専をどんどん知っていきます！

また、若手職員も講師として発表する経験やパワーポイントで資料を作成する勉強になっています！



職員も学校行事をサポートします

CAMPUS CALENDAR

主な年間行事 ● (2021年度)



※大会運営のお手伝いは、
一関高専が当番校になった場合です



一関高専の求める人材像

- * 他者の意見を聞き、適切な判断に基づき、自らの考えを表現できる人
- * 他者を思いやることができ、責任ある行動をとれる人

学生のため、教職員のため、ALL高専の一員となって協働できる、そんなあなたの能力を求めています！

高専で働くこと

- * 仕事中に聞こえてくる始業、終業のチャイムが、学校で仕事していることの心地よさとなって、時間の経過を教えてくださいます。
- * 春の入学式に感じる初々しさ、夏休みの学校の静けさ、秋の高専祭での盛り上がり、冬の試験の追い込み...そしてまた春となって卒業していく学生の立派な姿！季節の移り変わりを学生の成長とともに感じることができます。
- * 高専は大学より規模が小さく、様々な業務に携わることができます。教員との距離も近く、教職協働で仲良く楽しく仕事することができます。



一関高専では教育・研究の質の向上、
社会の変化に対応する教育改革、地域連携の
強化を教職員が一丸となって進めています。

そんな一関高専で、一緒に働いてみませんか？



校長 小林 淳哉